市民による公民館・図書館を！
連絡会ニュース
第２号　2021 年 10 月 20 日発行

ちょっと待って図書館移転
連絡会こまえ
連絡先（周東）090(9012)0654
mshuto2612@kym.biglobe.ne.jp

やっぱり、ちょっと待って図書館移転!
ワークショップはさらに 10 月 31 日に延期

＜署名＞

「ちょっと待って図書館移転連絡会狛江」の署名は新型コロナの緊急事態宣言の延長に伴って街頭の署名・宣伝活動は見合わせています。現在3340筆です。新たなチラシを作って署名に取り組みます。

＜かわら版＞

緊急事態宣言の延長により、ワークショップ（以後 WS）の開催が次々延期されている中で、第１回 WS のまとめとして「市民ワークショップかわら版」第１号（8/31 発行：狛江市、編集：TOT 共同事業体）が発行されました。その内容について、事実経過や、意見のまとめ（一部抜粋）が内容を正しく反映していないと WS 参加者から異議が出されています。

・全録版もホームページに載っていますが、自分の意見が載っていないとの声もありました。図書館に全意見の掲載を要望したところ、確認後漏れがあれば追加するとの回答後、漏れが見つかり、追加したと再度回答がありました。確認したところ、一部追加はありましたが、新館構想批判の意見は依然として掲載されていません。

＜市民アンケート＞

市民センター改修・新図書館整備のアンケートが行われました（8/15～9/15）。
回答した人からは

・選択肢が意図的なので該当するものがなく、その他の欄に書く設問が多かった。
・WS や新図書館の構想策定委員会の参考とされているが、位置づけがあいまい。
・集計も取捨選択されないか不安。
などの声が出されています。

◎回収結果と集計、公開について政策室に聞きました。

１）アンケートの回収状況は全244件で、Web回答が171件、紙による回答が73件。
２）アンケート結果はWSで参加者に配付ができるよう、10月末を目途に集計作業を行っている。集計は基本構想策定業務の委託先であるＴＯＴ共同事業体で行っている。
３）集計結果はＷＳで配付を予定しているほか、新図書館整備基本構想策定委員会等にて参考資料とする予定。また、必要に応じて市ホームページに掲載する。

◎市民の意見の収集については、すでに
・市民提案書作成時の利用者アンケート
・昨年３月の市民センター改修に特化した市民アンケート
などがあり、市民から全面改築を含め多くの意見が寄せられています。市は基本方針を作る際にはこれらの意見を無視したわけです。

＜これからの進め方＞

市長は市議会一般質問の答弁で、WS やアンケートに寄せられた市民の意見は参考にするだけ、基本方針の枠組みは変えないと言っていますが、これが狛江市の市民の参加と協働の条例に沿ったやり方と言えるでしょうか。

コロナ禍の中で議論も進まないまま、当初の予定通り基本構想を作ろうというのは納得できません。市の基本方針は作られ方も、内容も市民の意見を反映しているとは言えません。当面必要な市民センターの修繕を行って、市民の意見と知恵を集めて、よりよい市民センターを作る方が良いのではないでしょうか。

「やっぱり、ちょっと待って図書館移転」と訴えて、引き続き署名に取り組みます。

市の「かわら版」（１号）はＷＳをゆがめていないか

市民センター改修等ＷＳ参加者　西尾真人

第１にかわら版では「各チームで話し合った内容を全体で共有するため、発表し」たとしています。しかし、実際はグループに分かれてやったことはポストイットに自分の意見を書いただけです。グループ内の議論はおろか、意見表明もありません。少なくとも私が属した「カエルチーム」ではそうでした。話し合っていないし、当然グループの意見表明などできるわけがありません。そのためかどうか分かりませんが、主催者側も、「発表する方の個人的見解で結構です」と言って、グループ「代表」の発言を促していました。グループで話し合ってもいないし、したがって共有もできていないのに、このようにかわら版で表現されたのです。

第２にかわら版では「ご意見まとめ（一部抜粋）」として、各グループの意見紹介をしていることです。上記のように「まとめ」られた意見ではありません。にもかかわらず、あたかもそのグループの代表された意見のように書かれていることです。かわら版に出された具体的意見とワークショップのすべての意見を丁寧に読んでいただければ、かわら版の意見は市の基本方針の枠組みを踏み外さない意見に限られるか、あるいは問題点をある意図的な方向に誘導しようとしています。例えば、つばめチームの「予約が取りにくい⇒貸出区分の変更や、部屋を区切って利用するなどの改善策」とあります。予約が取りにくいのは部屋数が利用に見合って少ないことで、部屋数増は長い間の利用者の要求です。全意見の中にもあります。ところが、出された一意見の「改善案」をあたかもまとめのように記述しています。これがまともな「まとめ方」でしょうか。

つまり、かわら版第１号はＷＳの内容を反映していない、率直に言えば市の基本方針に沿うように歪められているといって良いと思います。

ＷＳは本来、市民の自由な意見を聞くことが必要です。きれいごとにするのではなく、もっと自由な議論を積極的に喚起させるＷＳであり、その実態を反映したかわら版とすべきではないでしょうか。これでは誤った情報を流すことになります。

市民センター（公民館・図書館）の最大の問題は狭い駄倉新図書館を中央図書館として建設しようとしていることです。圧倒的な狭さと少ない蔵書数の大胆な改善は市民の長い間の要求です。議論をするならここからです。さらに公民館については部屋数が少ないこと、コミュニティスペースがなく、市民の誰もが

立ち寄れる居場所になっていないこと、青年層が活動しやすい場所がないことなどです。（市民提案書参照。長年の蓄積から妥当性のある指摘）

市民センターＷＳはそうした問題から議論することが必要ではないでしょうか。

市民センター問題アンケートに書いたこと

和田　哲子

図書館機能が分割されることはよくないと思います。

一番問題なのは決め方の不明朗さです。いろいろ曲折はありながらも市民と市のあいだで話し合いをしながら進めてきていたのに、突然図書館の移転方針が発表され、その後この件については話し合いをしないという態度をとり続けているのは理解しがたいことです。

松原市長は「市民参加と市民協働」を主導してこられた方のはずです。もう一度市民との話し合いを尊重して、みんなが納得できる方法を探り直してください。

「かわら版」とご意見まとめ(全録版)を拝見しました。正確に集約されているとは思えません。これでは市民の気持ちをミスリードしてしまうと思います。「かわら版」の在り方を再検討してください。

聞く耳は持たないのか

前土肥　保

「かわら版」とWSについて、市に次のような意見と抗議を出しました。

「かわら版」第１号では「面積が狭いため、電子書籍を導入することで対応」とありますが、前者と後者で意味が異なります。狭さを電子書籍で解決できません。著書の都合で電子書籍化は制約があり限界があること、自宅などにインターネット環境がない人への配慮が必要です。

Webアンケートに「これまでの経過がわかるよう市民提案書を配布しては」と答えたつもりでしたが、その記述がありません。

それに対して市からは、電子書籍については何も回答はなく、”WSではさまざまな意見があることは承知しているが、今後のワークショップで参加者でシェアして欲しい。市民提案書は次回配布する予定。今回のWSは、市の基本方針のもと進めていることは、理解していただきたい”という回答が返ってきました。『市の基本方針のもとに』と聞く耳を持つつもりはないようです。

「かわら版」について

増田　善信

私は「狛江市の図書館を考える　市民ワークショップ」に参加しました。

「かわら版」では、私の参加した「てるてる坊主チーム」の意見は二つとも私が書いて張り付けたものでした。その中の「現代社会における図書館は、単に本を読む場所でなく、活字に触れる場所や人々が集う場所」は、狛江市と市民の共同でつくった「市民センターをつくる会」の「市民提案書」の中からとった言葉です。

私の参加したグループでは最初に自己紹介しました。お子さんを育てるために図書館をどう利用したらいいかと思って参加したとか、あまり利用していないが、新しい図書館をつくるなら、いいものをつくってほしいと思って参加した、などと言われていました。

私は、最初に「市民センターを考える会」に参加してきて、最初の２年の議論を経て、狛江市も一緒になって「市民提案書」を提出したことを話しました。ほとんどの人が初耳だと言っていました。そして私が、市民協働でなくなり、今回の「新市民センター・図書館構想」が突然出され、特に図書館が２か所に分散される案は、せっかく大金をかけるのに、狭いし、駐車場もない、不便になるので、私たちは反対していると話すと、ほとんどの人が、「それは困る」という意見でした。

他の人が、「困る」とか「不便になる」とか「反対だ」という意見を出したかどうかは分かりません。しかし、少なくとも私はその意見を出しました。この「かわら版」には新図書館の問題が全く出ていません。意図的に編集したとしか考えられません。

このワークショップのテーマは「狛江市立図書館のいいところ、改善したいところ」でした。私は、改善したいところとして、「暗い。狭い」を挙げ、「現在地で、木造４階建て」を上げましたが、全録版に出ていませんでした。

新図書館構想と違うからと言って削ったのですか。この意見は少数だったから削ったのですか。

反対意見が全くなかったかのような編集は「意図的」というそしりを招くと思います。再考をお願いします。

市民をミスリードするようなものに多額の金を使って「広報」することは止めて下さい。

アンケートについて　　市民からの意見

＜S 氏＞

新図書館計画案は近視眼的発想で、文化行政「〇十年の計」の視点が少しも感じられない。この案でいけば「文化のまち　狛江」とは言えず、きっと将来に禍根を残す。再検討を切に切に望む。

―この設問は、“財政面・施設面で考えざるをえない”から狭いスペースをいかに工夫するかを問うだけのアンケートであることが見え見えでした。

電子書籍の導入で本（蔵書冊数）を減らせるって、本当でしょうか？

林　健彦

上記を検証するため「こまえ電子図書館」（電子書籍）の実態を調べてみました。

＊資料（状態）は「すべて」と「貸出可能」（図書館購入分）に分かれ、すべてには「誰でも読める」（「青空　　文庫」とみられる作品）を含むので、ここでは「貸出可能」（購入分）のみ調査（狛江市関連資料は含む）。なぜか日々冊数が変化するので、以下は10/12の数字。

＊青空文庫：インターネット上の電子図書館で誰でも読める。著作権が消滅した（日本では原則著者没後70年保護）作品が基本。一部著者が許諾した作品を含む。

まずよく利用されるものを比較します。活字本（以下「本」と略す）について「予約ベスト20」（予約数の多い本）（表1）を見てください（なぜか21以上は検索できません）。

20点すべて一般書、ジャンルは（現代）小説のみ。東野圭吾が4点登場するので作家数は17人。出版年（発行年）をみると2021年13冊、2020年6冊、2019年1冊。2021年が約2/3。1年以内；2020年11月以降の新刊書が3/4を占める。電子図書館内で17人の作家の所蔵を調べると東野圭吾、恩田陸、カズオイシグロなど13人はありません。所蔵ありの作家4人について最も新しい元本（底本）出版年を見ると原田マハが2018年、辻村深月2017年、林真理子2016年、山本文緒2013年。つまり電子化は本の発行と同時でなく、一定期間をおい

表1 本：「予約ベスト20」（予約数略）

順位	書名	著者	出版年
1	ヘルツのクジラたち	町田その子	2020/4
2	白鳥とコウモリ	東野圭吾	2021/4
3	透明な螺旋［ガリレオ］	東野圭吾	2021/9
4	琥珀の夏	辻村深月	2021/6
5	ブラックショーマンと名もなき町の殺人	東野圭吾	2020/11
6	小説8050	林真理子	2021/4
7	お探し物は図書室まで	青山美智子	2020/11
8	推し、燃ゆ	宇佐見りん	2020/9
9	元彼の遺言状	新川帆立	2021/1
10	星落ちて、なお	澤田瞳子	2021/5
11	自転しながら公転する	山本文緒	2020/9
12	テスカトリポカ	佐藤究	2021/2
13	リボルバー	原田マハ	2021/5
14	変な家	雨穴	2021/7
15	クララとお日さま	カズオ　イシグロ	2021/3
16	流浪の月	凪良ゆう	2019/8
17	つまらない住宅地のすべての家	津村記久子	2021/3
18	灰の劇場	恩田陸	2021/2
19	スモールワールズ	一穂ミチ	2021/4
20	クスノキの番人	東野圭吾	2020/3

表2 電子書籍：一般書ランキング（順位は児童書除付替）

順位	書名	著者	出版年	分類
1	マンガでわかるアンガーコントロールガイド	清水栄司	2018	14
2	しあわせ手相占い（ブティック・ムック）	宮沢みち	2010	14
3	調布・仙川本（エイムック）		2017	29
3	家じゅうすっきり！片づけ＆掃除ワザがギュと一冊に（レタスクラブムック）		2018	59
3	お金が貯まる人って何をしているんですか？	横山光昭	2018	59
3	学校でこそできることは、なんだろうか	里見実	2005	37
7	本好きの下剋上第4部2貴族院の自称図書委員2	香月美夜	2018	913.6
7	お互い40代婚（MF comic essay）	たかぎなおこ	2018	72
9	やめる家事　電子版　丁寧より快適　捨ててやめてラクになる		2020	59
9	もっともっと知りたい無印良品の収納	本多さおり	2019	59
9	本好きの下剋上第4部1貴族院の自称図書委員1	香月美夜	2018	913.6
9	おひとりさまのゆたかな年収200万生活3（コミックエッセイ）	おづまりこ	2020	59
9	「こころの木」テスト 自分でできる！超カンタン心理分析	こやまたかし	2010	14
9	オトナ女子のお金の貯め方増やし方BOOK	大竹のり子監修	2018	59
9	ゆるく考えよう 人生を100倍ラクにする思考法（文庫ぎんが堂）	ちきりん	2013	159
9	本好きの下剋上第3部1～5巻合本版領主の養女	香月美夜	2017-8	913.6
9	内臓脂肪を3週間で落とす（MAGAZINE HOUSE MOOK）		2020	49
9	ズボラ習慣をリセットしたらやる気な自分が戻ってきました（MF comic essay）	わたなべぽん	2019	59
9	面倒くさがりの自分を認めたら部屋がもっとキレイになりました	わたなべぽん	2018	59
9	捨てられずにいる不要品の「捨てどき」がわかる本考える時間は5秒だけ	中山真由美	2018	59
9	カメラはじめます！	こいしゆうか	2018	74
9	英語はもっと科学的に学習しよう デジタル版	白井恭弘	2014	83

てから（単行本⇒文庫化⇒電子化の順）

ついで電子書籍の「ランキング」（貸出回数の多い順？）29 位まで 43 点を調べると児童書が 12 点 27.9%含まれる。それを除き、一般書 31 点の順位を付替えたものが表 2「電子書籍一般書のランキング」。ジャンル別では５；家事・育児、家計、収納等 13 点、41.9%、1：占い、心理分析、人生訓等６点、19.3%、9：現代小説 4 点、12.9%の順。この他を含め、（現代）小説 1 割強を除き、ほとんどが実用書、ハウツーもの。小説はすべてティーンズ小説（青少年向け）。またスタイルとしてはコミックエッセーを含めイラストの多いもの、〇〇ムックといったビジュアルで読みやすいものが多い。出版年をみると、31 点のうち元本（底本）が 2019 年以降は 9 点で 29.0%と 3 割に満たず、それ以前の本の電子化が多いことがわかる。

次に蔵書構成を比べてみる：図 1「中央図書館一般書（計 123,983 冊）分類別蔵書構成（2020 年度末）」（2020 年度事業報告書）と図 2「電子書籍一般書（計 3,976 冊、狛江市関連資料 28 冊含）の分類別構成」（2021.10.12 現在）（図略）

ともに 1 位 9 文学（1/3 前後）、2 位 3 社会科学（15%前後）は共通で、本では 3 位が 2 歴史と行政郷土資料（ともに 10%）、電子書籍では 3 位 7 芸術 13%、4 位音楽・音声 8%と違いがある。電子書籍ではアート系、ビジュアルなものが多く、“声の本”も相対的に多いせいか。最大の違いは児童書。本では総計 173,994 冊のうち児童書は 50,011 冊、28.7%。これに対し、電子書籍全体 4,697 冊のうち児童書は 721 冊、15.4%と本の児童書の半分程度。また児童書の中で絵本の比率は本では 16,795 冊、33.5%に対し、電子書籍では 144 冊、20.0%と本の約 6 割と少ない。

以上現代小説では電子化されないものも多い、電子化の場合でも一定年数がたってからということが判明。つまり話題の本や書評掲載の新刊は本で読めということです。また電子書籍で利用の多いのは実用書やハウツーもので、ビジュアルなものが多かった。「専門書や人文書は電子化されにくい」（朝日新聞 2021/2/23）状況もある。利用対象ではティーンズ向けの小説等青少年（ヤングアダルト）向けは比較的充実している。しかしそれ以外の子ども（児童）と大人向けは手薄。特に子どもにとっては児童書（特に絵本）の数も少ないうえ、図書館員による読み聞かせやお話し会のような手助けも受けられない。よく図書館では半年以内の新刊書の利用が最も多く、3 年たつとあまり利用されないといわれており、電子化の実情から電子書籍の出番は少ないと思われる。つまり、電子書籍は来館せずに利用できる、音声読み上げや文字の拡大といった選択肢が広がるメリットは大きいが、現状では本とすみ分けており、本にとってかわることは困難、したがって電子書籍の導入により、本（蔵書冊数）を減らすことは難しいのではないでしょうか。

連絡会ニュース１号掲載記事から分かったこと

新図書館整備基本構想検討委員会資料　新図書館規模の考え方（市 HP 掲載）について

①今まで市は多摩地域同規模市の平均を目指す、としてきた。がこの資料では、2012 年文科省「図書館設置及び運営上の望ましい基準」やその他の低数値を基に多くのスペースを費やし説明している。そこで多摩同規模市平均と望ましい基準を基に次のように算定し比べてみた。

大変な違いだ。余りに貧弱な現状に、昨年２・３月アンケートで市民は「本を増やして」を１位要望とした。市民はもちろん多摩同規模平均くらいを望んでもいいのではと思っている。

②そして面積について、2012 年の望ましい基準では、人口 8～10 万人なら市内全部で 4188 ㎡としている。狛江５室（計 620 ㎡）を引いても中央館は 3568 ㎡必要となる。

駄倉新図書館は 1100 ㎡で、現中央館の 1310 ㎡よりも小さい。今後何十年（40～50 年？）も使う新図書館、少なくとも 20 年先、多摩で中位程度を保てる計画を望む。

1999 年の計画では 40 万冊収容可能だった。20 年後の昨年、同規模平均が同数だった。市民提案書は、この 1999 年計画書を基に、複合施設の現センターを増改築するとして精査縮小し、収容冊数と専有面積を出している。

なお、電子書籍は漫画とごく一部の売れ筋に限られている（2/23 朝日新聞記事）現況から、公立図書館が電子書籍に頼れるとは考えられない。電子書籍を揃えれば小さな図書館でも済むと市が主張しているのは不思議だ。

小川　泰子

算定の基とした資料	昨年度狛江（実績）	昨年度多摩同規模 8 市平均とするならば	9 年前の望ましい基準とするならば
人口１人あたり蔵書	3．6 冊	6．24 冊	4．8冊
狛江（8 万 3218 人）市内全蔵書	29 万 9798 冊	51 万 9280 冊	39 万 9553 冊
５室（計 12 万 5804 冊）を除いた中央蔵書	17 万 3994 冊	39 万 3476 冊	27 万 3749 冊

多摩同規模８市：国立、福生、東大和、清瀬、武蔵村山、稲城、羽村、あきる野

アンケートについて　　市民からの意見　＜F 氏＞

・②-２充実して欲しい資料、②-１できると良い使い方を３つ選べとなっているが、殆ど全部図書館としてやるべき使命だ。

・現在、棚がないため毎年購入冊数と同数を廃棄している。
本を保存できず、すぐ捨てられてしまう現状を改善できる広さの新館を望む。
司書は、各分野の基本図書・著者の知識を蓄えた上で廃棄にあたってください。

まともな中央図書館を狛江市に

平井　誠一郎

他の自治体から狛江市に引っ越して来られた方に「狛江市に図書館はあるのですか？」と聞かれた事がある。その人は狛江市の中央図書館を図書館として認めていないのだろう。狛江市にある寺の先代住職と話をしていた時に「人間も中央図書館もせめて普通にはしとかないといけないな」と言われた事がある。先代住職も狛江市の中央図書館を図書館として認めていないのだろう。

中央図書館とはメインである図書館のことだそうだ。狛江市の中央に位置する場所に建っているだけでは、中央図書館とは呼べないようだ。

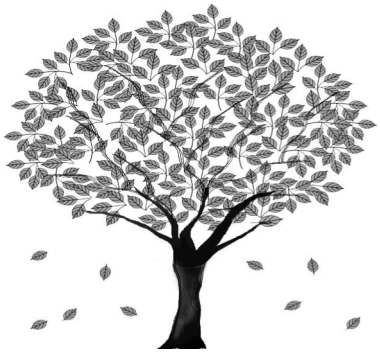
今の中央図書館で問題なのは、同規模都市の中央図書館と比べて床面積が狭いし、蔵書数が少ない事だ。床面積を拡げない限り、市民が望むゆったりとした図書館にはならないし、本棚が増えないので蔵書数も多くならない。

「ともに創る　文化育むまち　水と緑の狛江」というキャッチフレーズは、ある方が言うには目標みたいなものだそうだ。まともな中央図書館さえない街で、文化を育む事などできるのだろうか？

駄倉地域センターと狛江商工会館の建っている場所に、市の基本方針通りに新図書館を建てた場合、今の中央図書館と比べてほとんど床面積は拡がらない。新しいものを建てるときは、今あるものより良いものを立てようとするのが、まともな大人のやることではないのかと考える。完成した後で、市民が失望するような中央図書館を建てていいのだろうか？

狛江市には８万３千人ほどの人々が住んでいるが、多くの人々が、中央図書館がどうなっていくかを知らないように思える。中央図書館を大切に考えている方は自ら情報を集めて、自分の頭で考えることが大事だと思う。

立ち止まって考えるには、まだ遅くはない。



公表された「かわら版１号」、WS のまとめ方について

市民Ｙより

“まとめ”と表示されているので、各グループ（チーム）内での話し合いの結論かのように受け取れた。

疑問を感じた。ここに載せた意見に対しての反対意見も当然想像できる。ならば、両論併記の方法もある。“一部抜粋”と逃げ道を作っているので、編集者の随意で意見を選び載せる事だって疑えてしまう。

参加者は当日は話し合いの時間どころではなく、各自ポストイット書きで精一杯だったと聞く。

“WS の結果も踏まえて、構想委員会は検討する”とレジメに書いてある。疑問だらけのかわら版の紙が構想委員会の検討を歪める資料となっては重大事態だ。

公表してしまった意見だけでも、グループ内話し合いのみでなく、全員で討議した上での公表し直しを望む。